

仙台市市民文化事業団 40周年
仙台市市民文化事業団
設立40周年記念
Sendai Cultural Foundation 40th Anniversary

NHK交響楽団 特別演奏会

NHK Symphony Orchestra
Special Concert

2026.9.5 Sat
15:00開演(14:15開場)

仙台銀行ホール
イズミティ21 大ホール
仙台市地下鉄南北線「泉中央駅」徒歩5分

Saturday, September 5, 2026 3:00 PM Grand Hall, Sendai Bank Hall Izumity 21

指揮 尾高 忠明

Conductor / Tadaaki Otaka

©Martin Richardson

ヴァイオリン 郷古 廉

Violin / Sunao Goko

第1コンサートマスター

©Hisao Suzuki

シベリウス
アンダンテ・フェスティーヴォ

Sibelius: Andante festivo

プロコフィエフ
ヴァイオリン協奏曲 第2番 ト短調 op.63

Prokofiev: Violin Concerto No.2 in G minor, op.63

チャイコフスキー
交響曲 第5番 ホ短調 op.64

Tchaikovsky: Symphony No.5 in E minor, op.64

全席指定・税込

一般 ¥8,000[¥7,500]

U-25(公演当日25歳以下) ¥4,000

[]カッコ内は仙台市市民文化事業団友の会料金

チケット発売日:2026.5.1(金) 10:00

※仙台市市民文化事業団友の会会員対象に、先行販売を4月に行います。
入会方法等の詳細は仙台市市民文化事業団ホームページをご覧ください。

お申込み

仙台市市民文化事業団 総務課 Tel.022-727-1875(平日9:30~17:00)
仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台/仙台銀行ホール イズミティ21)/藤崎/
チケットぴあPコード:320-690/ローソンチケットLコード:23189/イープラス
※U-25をご購入の方は入場時に年齢がわかる証明をご提示いただく場合がございます。※やむを得ぬ事情により、公演内容
等を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。※来場の際は公共
交通機関をご利用ください。※公演の最新情報は仙台市市民文化事業団ホームページ(<https://ssbj.jp>)でご確認ください。

仙台市市民文化事業団
公式サイト

<https://ssbj.jp/ticket/>

チケット購入はこちら →



お問合せ・車いす席の予約

仙台市市民文化事業団音楽振興課 Tel.022-727-1872(平日9:30~17:00)

【主催】公益財団法人仙台市市民文化事業団 【共催】NHK 仙台放送局

【後援】毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、日本経済新聞仙台支局、産経新聞仙台支局、河北新報社、共同通信社仙台支社、時事通信社仙台支社、Date fm、FMラジオ、FM97.7、S-style

仙台市市民文化事業団

は、1986年(昭和61年)10月、豊かな市民文化の創造に寄与することを目的に、仙台市からの全額出資により設立された財団法人です。

2012年(平成24年)4月から公益財団法人に移行し、本年、設立40周年を迎えます。

当財団ではさまざまな事業を実施していますが、その中の大きな柱のひとつとして、仙台市が展開している「楽都仙台」事業のうち「仙台国際音楽コンクール」、「仙台クラシックフェスティバル」及び「仙台ジュニアオーケストラ」の運営を担っています。

財団設立40周年を迎え、更なる仙台市の文化振興に寄与するべく、本年度は設立記念事業としてさまざまな文化芸術公演を実施してまいります。



指揮
尾高 忠明

Tadaaki Otaka, Conductor

1947年生まれ。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン響、ベルリン放送響など世界各地のオーケストラへ客演。これまで1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェールズ大学より名誉博士号、1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを、さらに1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。2012年有馬賞(NHK交響楽団)、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞を受賞、2021年旭日小綬章を受章。

現在NHK交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、札幌交響楽団・東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者、東京音楽大学附属オーケストラ・アカデミー音楽監督、東京国際指揮者コンクール審査委員長。

東京藝術大学名誉教授、相愛大学、京都市立芸術大学客員教授、国立音楽大学招聘教授、桐朋学園大学特命教授に就任している。日本芸術院会員。



ヴァイオリン
郷古 廉

Sunao Goko, Violin

ソリストとN響第1コンサートマスター、二刀流で音楽を極めるヴァイオリニスト。

2013年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。

1993年、宮城県多賀城市生まれ。2007年12月のデビュー以来、各地のオーケストラと共演。2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。

これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。

2019年第29回出光音楽賞受賞。

2024年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。

2025年1月よりみやぎ絆大使に就任。



NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra, Tokyo

1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。世界一流の指揮者・ソリストたちと共演を重ね、歴史的な名演を残してきた。2026年に創立100年を迎える。2025年5月に「マラー・フェスティバル」(アムステルダム)に参加するなど、世界最高峰の舞台でも活躍している。現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKの放送や公式YouTubeチャンネルなどを通じて全世界にも紹介されている。また社会貢献として、全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内楽コンサートなど、多彩な活動を行っている。

アクセス



仙台市地下鉄南北線、泉中央行き

「泉中央駅」下車(地下鉄仙台駅から乗車16分)。
北改札口を出て地下道を「北3出口」に向かって徒歩5分。
北3出口から出すぐ。